

# SmallSat Symposium 2019

## 参加報告

2019年2月11日



葛岡 成樹

# SMALLSAT SYMPOSIUM™

SILICON VALLEY 2019

## 目次

概要 .....	1
議論 .....	2
(1) SmallSat にとって厳しい一年 .....	2
(2) スタートアップ企業のエグジット .....	2
(3) 地球観測(EO) における垂直統合と水平連携.....	2
(4) 今後の有望なビジネスセグメント .....	2
ちよつと一言.....	2

### 概要

SmallSat Symposium 2019 が、2019年2月4日(月)から7日(木)まで米国カリフォルニア州マウンテンビュー(シリコンバレー)のコンピュータ歴史博物館にて開催された。このシンポジウムは宇宙に関する情報発信メディアである Satnews 社が毎年開催しており今年で4年目。秋におなじ Satnews 社が開催している Satellite Innovation Symposium が NewSpace と OldSpace を合わせたシンポジウムであることに対し、本シンポジウムは SmallSat のビジネスに特化したシンポジウムである。

2月4日は Workshop と称して50人程度の少人数による議論主体のセッションが2つ並行に午前午後実施され、5日か



ら7日は全員が参加する本会議である。2016年の第一回 SmallSat Symposium には200人程度しか参加していなかったが、毎年出席者が増え、今年は950人の登録者があったとのこと。日本からも20人以上が参加したようであるが、以前のように一つの企業から多人数を繰り出す調査団・情報収集という状況はなくなり、各社とも少人数で本会議以外に特



定企業と具体的な打ち合わせをする姿がよく見られるようになった。このシンポジウムは米国における小型衛星を中心とした新しい宇宙ビジネスでの実務的な打ち合わせの場、という意味合いが定着しつつある。また展示企業も 60 社を超えた。



## 議論

(1) SmallSat にとって厳しい一年

<<以下省略>>

(2) スタートアップ企業のエグジット

<<以下省略>>



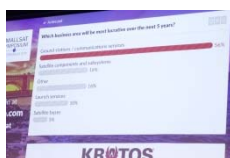
(3) 地球観測(EO) における垂直統合と水平連携

<<以下省略>>



(4) 今後の有望なビジネスセグメント

<<以下省略>>



## ちょっと一言

ともかくも寒かった。今回のシリコンバレーはシンポジウムの前週から異常な寒さで天候も悪く、月・火には雷雨もあった。会場の中にとわからないが、朝晩ホテルから会場までの寒さがシリコンバレーとして尋常ではない。通常この時期シリコンバレーの最高気温は 15℃までは上がるはずだが、今回は最高でも 10℃程度、朝晚会場に向かう際・帰る際には 5℃以下となっていた。



木曜の夜 Food Truck と称して会場の外にビール・ワイン提供のトラックを止めての屋外パーティーがあったが、楽しくビールを飲む天気ではない。夕方 5 時半からのスタートなので、外に出ると体が冷え切ってしまう。スタンド型ストーブの周りに皆が集まるものの、ビールの売れ行きはもう一つようだった。写真にあるようにせっかくのビールを持っている人もあまりいない。ゆっくり話をする余裕もなく、早々に引き上げた。

本報告書へのお問い合わせは：



株式会社 サテライト・ビジネス・ネットワーク

<http://sat-biznet.com>

葛岡 成樹

<https://sat-biznet.com/contact-us/>



ユーロコンサル日本事務所

<http://www.euroconsult-ec.com>

葛岡 成樹